令和５年度第２回 支えあいのまちづくり協議体（月島地域）実施報告

中央区に住む方・働く方ができる支えあいの形について、身近な地域で話し合う「支えあいのまちづくり協議体（月島地域）」の令和５年度第２回目を、月島地域で開催しました。

１ 実施日

令和5年８月29日（火）14:00～15:30

２ 出席者

日頃高齢者と関わる機会の多い地域住民、関係機関、生活支援コーディネーター 10名

３ 内容

・各メンバー近況報告
・前回の振り返り
・意見交換：①勝どき一丁目アパート１号棟でのスマサポまつりの実施について
②晴海地区のまち歩き実施について

４ 出席者近況報告

地域の様子や高齢者の現状について、各々から報告を行った。

- ✓ 熱中症の疑いで入院する方が多い。水分補給をしていない方が多く、水分補給をするよう声掛けしている。
- ✓ コロナが徐々に増え、ショートステイの利用が直前でできなくなることが起きている。
- ✓ コロナが増えていてまだまだ気をつけないといけない。暑いのでマスクをなかなかしない。熱中症をとるかコロナをとるかで対策が難しい。
- ✓ 高齢者の熱中症が心配。トイレを気にして水分を控えたり、体温調節機能が加齢によって低下して暑さを感じにくくなっている。部屋の中の空調を使っていなかったり、中にはダウンジャケットを着ている人もいる。
- ✓ 利用者もサービスを提供する担当者も施設の職員も確実にコロナ感染者が増えている状況。熱中症とコロナの両方の予防が本当に大変。
- ✓ 初めて佃住吉神社の５年ぶりの例大祭に参加。最終日は半纏を着て本所神輿を担いだ。非常に気持ちのいいお祭りだった。
- ✓ 今年の夏はコロナ前の夏に戻ったと感じた。コロナは自分の周りでは全然なく、月１のサロンでもマスクをしていない。やっと普通の日常が来たと思い、お祭りや盆踊り大会も行ったが、すごい人でびっくりした。コロナはニュースでは増えていると聞きながらもピンとこなかったが、今聞いてやはり身近にまだあると思った。
- ✓ お祭りはすごい迫力があった。５年ぶりで、日常に戻ってきたと思った。

５ 意見交換

（１）勝どき一丁目アパート１号棟でのスマサポまつりの実施について

・広報紙「となりぐみ」で公募したが、応募はなかった。
・8/2に行われた勝どき一丁目アパート１号棟での役員会に参加し、スマサポまつりについて説明。アンケート配付について協力をいただけることになった。

・配布予定のアンケートについて修正点がないか確認。
→Q2 と Q7の質問が重複しており、一つにまとめると分かり易いのではという意見があった。
・メンバーからの意見をもとにアンケートを修正後、となりぐみのオープンチャットにて修正箇所を確認してもらう旨を説明した。
・アンケートを配布し、その結果に基づいたまつりを開催するという方向性で一致した。

（2）晴海地区のまち歩き実施について

- ✓ はるみらいの開設が当初予定していた 10 月から 12 月に変更されたことを踏まえ、10,11 月頃に下見として実施。2 回に分けて開催し、はるみらい等が完成予定の冬から春にかけて 2 回目のまち歩きを実施する。
- ✓ 晴海 3,4,5 丁目を 1 時間程かけて歩く。
- ✓ まち歩きの見どころとして晴海の景色や新しい施設を中心に回る。
- ✓ 黎明橋公園から晴海ふ頭公園までのルートを健脚な人向けの散歩コースとしてマップを作成。

6 次回の予定

次回の協議体は 10～11 月にまち歩きを兼ねて開催予定。

【当日写真】